

第11回全日本少年春季軟式野球大会

日本生命トーナメント長崎県予選会 実施要項

1. 主催 長崎県軟式野球連盟
2. 主管 松浦市軟式野球連盟
3. 協賛 ナガセケンコー株式会社
4. 特別協賛 日本生命保険相互会社
5. 会期 令和元年10月12日(土)～10月13日(日) ※予備日 10月14日(月・祝)
6. 会場 青のまち松浦スタジアム、今福中学校、松浦市民運動公園野球場
7. 組み合わせ 令和元年9月26日(木) 松浦市軟式野球連盟役員立会のうえ代理抽選を行う
8. 出場資格
 - ① 参加チームは、各支部の推薦を受けたチームであること
 - ② 登録は監督1名、コーチ2名以内、選手10名以上20名以内とする
 - ③ スポーツ傷害保険へ加入していること
9. 適用規則 2019年度公認野球規則及び大会特別規則を適用する
10. 使用球 (公財)全日本軟式野球連盟公認M号(ナガセケンコー)ボール
11. 参加料 1チーム15,000円 大会当日各会場の受付にて納入すること
12. 試合方法
 - ① トーナメント方式の7回戦とする
 - ② 5回以降7点差がある場合、コールドゲームとする ※決勝戦も含む
 - ③ 決勝戦を除き、試合開始から1時間30分を超えて回数に関係なく新しいイニングに入らないので試合のスピードアップに努めること。なお、後攻のチームがリードしている場合、後攻のチームが攻撃中でも1時間30分を超えた時点(当該打者の打撃完了)で試合を終了する。
 - ④ 7回終了時または時間切れ同点の場合は、2回を限度にタイブレーク方式(無死1、2塁)を行う。それでも決着が付かなければ、最終回出場選手9人による抽選で勝敗を決める。ただし、決勝戦は投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。
 - ⑤ タイブレーク方式の攻撃は継続打順で行う
 - ⑥ 投手の投球制限は、全日本軟式野球連盟の取り決め事項を適用する
13. 競技上の注意事項
 - ① 監督会議及び試合前のシートノックは行わない
 - ② 組み合わせの若番を1塁側とする
 - ③ 登録原簿に名前があっても打順表に記載してない場合はその試合の出場を認めない
 - ④ 打順表の提出は前試合の4回終了時に提出し、審判員立会いのもと攻守を決定する
 - ⑤ ユニフォームの背番号は監督30、主将10、コーチ29・28、選手は0～99までとする
 - ⑥ 用具は全日本軟式野球連盟公認のものとし、捕手、打者、走者、次打者、ベースコーチもそれぞれ規定どおり着用のこと。また、捕手はファールカップをつけるよう義務付ける。
 - ⑦ 雨天でも試合を行うこともあるので大会本部と連絡を取り合うこと
 - ⑧ その他必要に応じて全日本軟式野球連盟・県連の競技規定を適用し運営を行う
14. 宿泊旅費等 主管支部での宿泊の斡旋は行わない。旅費・宿泊費はチームの負担とする。
15. 開会式 行わない
16. その他
 - ① 参加選手は健康保険証その他に準ずるものを持参のこと
 - ② 主催者、主管者は大会中の負傷、疾病に対し応急処置のほかは責任を負わない
17. 問合せ先 松浦市軟式野球連盟 理事長 松本 強 TEL 090-8664-9001
事務局長 井戸 紳介 TEL 090-1872-7817